

令和7年度 第1回
江別市社会教育委員の会議

日時：令和7年8月19日（火）14：00～
場所：江別市旧町村農場 多目的室A

－ 次 第 －

1 開 会

2 教育部長あいさつ

3 委員長あいさつ

4 議 題

(1) 令和7年度社会教育予算に係る主要事業について

(2) 令和6年度江別市社会教育総合計画（第10期）推進状況報告書について

5 その他

6 閉 会

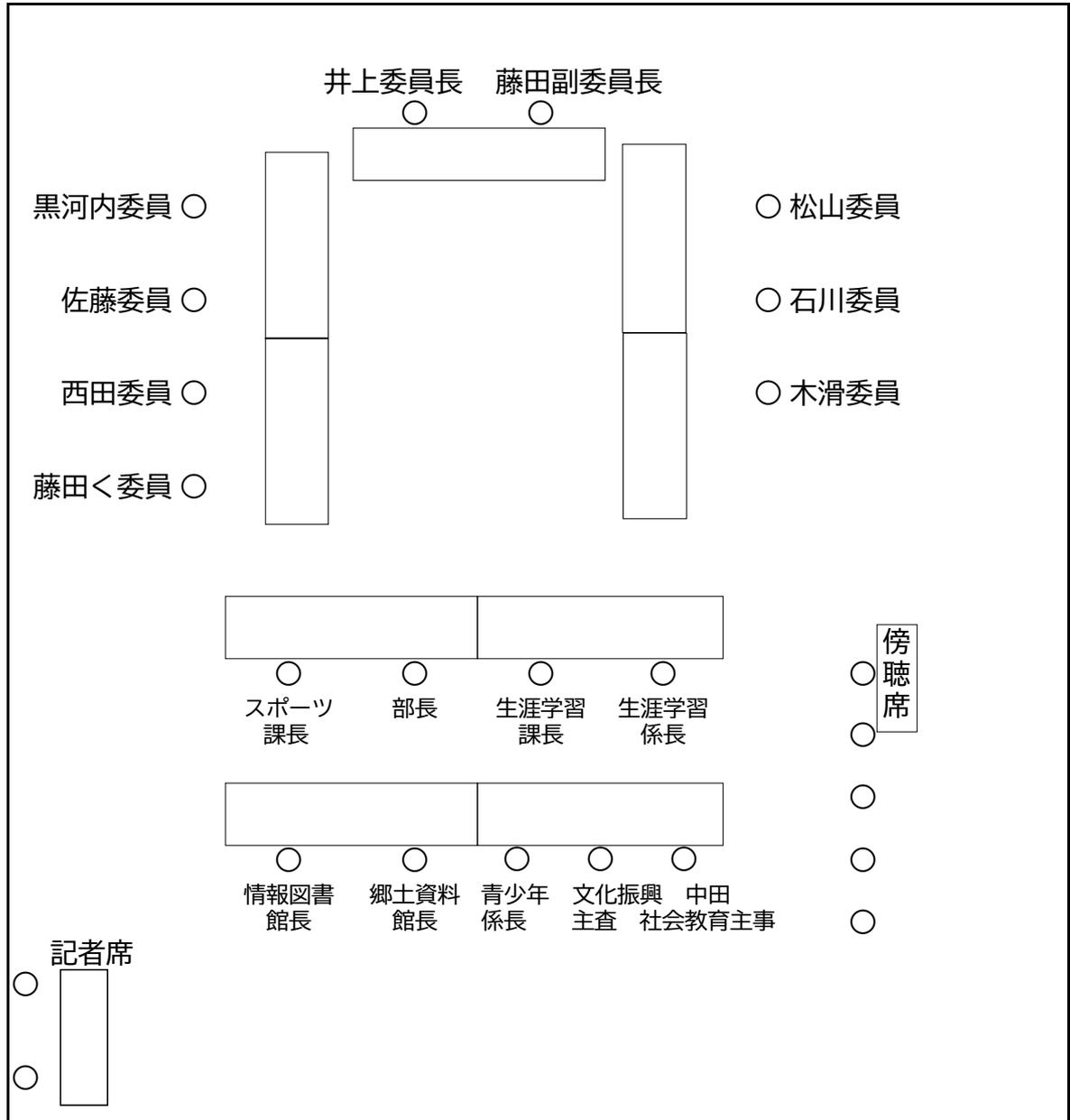
江別市社会教育委員名簿

任 期 自：令和6年 8月 1日
至：令和8年 7月31日

氏 名	所属団体等	摘要	備考
いのうえ ひろき 井上 大樹	札幌学院大学	学識経験者	委員長
ふじた まさゆき 藤田 昌之	特定非営利活動法人 江別市文化協会	社会教育関係者	副委員長
くろこうちようこ 黒河内葉子	江別市家庭問題研究会	家庭教育関係者	
さとう たかし 佐藤 貴史	江別市社会福祉協議会	社会教育関係者	
にしだこうたろう 西田浩太郎	江別市青少年のための市民会議	社会教育関係者	
ふじた くみ子 藤田くみ子	江別市女性団体協議会	社会教育関係者	
おかやま ひらく 岡山 拓	江別市小中学校長会	学校教育関係者	新任 令和7年5月27日委嘱
まつやま かずこ 松山 和子	江別市生涯学習推進協議会	社会教育関係者	
いしかわ ただひろ 石川 忠博	公募	市民公募	
きなめ ゆきえ 木滑 幸江	公募	市民公募	
10名			

令和7年度 第1回 江別市社会教育委員の会議 会場図

日時：令和7年8月19日（火）14：00～
会場：江別市旧町村農場 多目的室A



※セラミック参事欠席

資料一覧

(1) 令和7年度社会教育予算に係る主要事業について

- ・資料1 令和7年度 絵で見る 社会教育事業（主要事業）（P1～3）
- ・資料2 令和7年度 社会教育予算主要事業一覧（P4～10）

(2) 令和6年度江別市社会教育総合計画（第10期）推進状況報告書について

- ・資料3 令和6年度江別市社会教育総合計画（第10期）推進状況報告書
(P11～14)

令和7年度 絵で見る 社会教育事業（主要事業）①

生涯学習課



旧町村農場

旧町村農場管理運営事業

23,893 千円

令和6年6月にリニューアルオープンした旧町村農場は、江別の酪農の歴史と産業を発信する拠点として、市民に親しまれ、利用される空間を提供します。

- ◆旧町村農場の管理運営費

子どもの文化活動育成事業 (土曜広場)

1,150 千円

子どもたちの歴史・伝統・文化に対する関心や理解を深めるため、専門的指導者による講座を開催します。

- ◆ **拡大** 校区を越えて選択可能な講座の開催
- ◆ 土曜広場のつどいの開催



土曜広場のつどい



科学体験教室

科学体験教室開催事業

232 千円

大学などと連携し、子どもたちへ科学の不思議さや楽しさを伝える各種教室を開催します。

- ◆ 科学実験教室の実施
- ◆ **拡大** プログラミング教室の開催

江別の魅力「食」と「自然」 を満喫できる体験型学習事業

260 千円

「自然環境」や「地場産品」を通じて、江別の持つ魅力が子どもたちに理解されるような体験型学習を実施します。

- ◆ えみくるを会場とした体験型学習
地場産品を活用した食育
自然体験学習・異年齢交流



江別の食と自然を満喫!!えへ知るアカデミー

令和7年度 絵で見る 社会教育事業（主要事業）②

スポーツ課

大麻体育館改修整備事業

8,360 千円

安全かつ快適に市民がスポーツに親しむことのできる環境を持続的に提供するため、体育施設を改修します。

- ◆ 大麻体育館第2・第3体育室床改修



大麻体育館



プロスポーツチームと市民の交流事業

トップアスリート交流推進事業

2,356 千円

トップアスリートとの交流により、市民のスポーツ技術の向上と、スポーツ活動の活性化を図ります。

- ◆ 日本代表・プロスポーツ団体への合宿支援
- ◆ 市民とプロスポーツ選手等による交流事業

情報図書館

子どものための読書環境整備事業

14,780 千円

学校図書館の環境整備や教育活動の支援のために学校図書館を巡回する司書、支援する司書を配置します。

- ◆ 巡回司書（4名）、支援司書（1名）の配置
- ◆ 消耗品、図書の購入



新規 本でつながるまちづくり事業

80 千円

閲覧用の雑誌カバー等に掲載する広告を募集することで新たな財源を確保し、図書館資料の充実を図ります。

- ◆ 館内や図書館HP等で協力企業等の広告掲載
- ◆ 企業の社会貢献活動等のミニ展示の実施

令和7年度 絵で見る 社会教育事業（主要事業）③

郷土資料館

ふるさと江別塾「江別を学ぶ」開催事業 141千円

幅広い層の市民に「ふるさと江別」への愛着を深めてもらうため、各種歴史講座の開催等を通じて郷土史を学ぶ機会を提供します。

- ◆ 子ども学芸員カレッジ（小学生）
- ◆ 再発見・江別探訪（一般）
- ◆ 出前授業、社会見学の受入（小中学校）



子ども学芸員カレッジ（縄文土器の野焼き）



郷土資料館設備更新事業（屋上防水改修工事）

郷土資料館設備更新事業 3,019千円

安心安全な施設運営のため、施設・設備の改修等を行います。

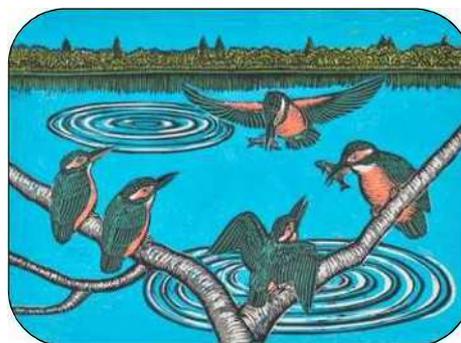
- ◆ 屋上防水改修工事
- ◆ 自動ドアガイドレール交換工事

セラミックアートセンター

セラミックアートセンター企画開催事業 449千円

芸術文化の鑑賞・発表の機会を提供するため、道内作家の優れた作品展や高等教育機関等との共催企画展を開催します。

- ◆ 「手島圭三郎 絵本原画展」
- ◆ 「尾形香三夫 追悼展」
- ◆ 「江別市 中学校美術部合同展」



手島圭三郎 『すだつ きたの かわせみ』（2019年）



陶芸教室

陶芸文化普及振興事業 8,988千円

やきもの文化の普及振興のため、各種陶芸教室、陶芸体験、技法講座等を開催します。

- ◆ 陶芸体験、陶芸教室、技法講座の実施
- ◆ 工房利用者作品展の開催

令和7年度 社会教育予算に係る主要事業一覧

(単位:千円)

担当部署	事務事業名	主な内容	令和6年度 当初予算	令和7年度 当初予算	増減
生涯学習係課	北海道林木育種場旧庁舎保存 利活用推進事業	北海道林木育種場旧庁舎の歴史的価値のPRと利活用 推進を図る事業及び建物の維持管理に係る経費	235	153	△ 82
	公民館管理運営事業	公民館指定管理料等	100,641	100,485	△ 156
	公民館施設補修整備費	大麻公民館・文化ホール管理用カメラ設備更新工事、 大麻公民館・文化ホール高圧引込用負荷閉閉器等更新 工事、大麻公民館・文化ホール照明改修工事、大麻公 民館・文化ホール吸収式冷温水機更新工事	45,497	50,749	5,252
	公民館備品等整備費	野幌公民館テーブル更新、文化ホール吊込みスクリー ン更新	2,276	2,623	347
	旧町村農場管理運営事業	旧町村農場指定管理料等	21,913	23,893	1,980
	コミュニティセンター管理運 営事業	コミュニティセンター指定管理料	17,233	17,062	△ 171
	市民文化ホール管理運営事業	市民文化ホール指定管理料等	54,363	54,263	△ 100
	社会教育団体支援事業	江別市女性団体協議会、江別市生涯学習推進協議会及 び聚楽学園が行う事業への補助	2,220	2,195	△ 25
	青少年ふれあい交流促進事業	地域の団体が行う青少年の健全育成事業等補助	1,200	1,200	0
	家庭教育支援事業	江別市PTA連合会が行う研修事業等への補助 子育て中の保護者等を対象とした講演会の開催経費	508	508	0

令和7年度 社会教育予算に係る主要事業一覧

(単位:千円)

担当部署	事務事業名	主な内容	令和6年度 当初予算	令和7年度 当初予算	増減
生徒 生涯 学習 係課	蒼樹大学事業	65歳以上の市民を対象とした蒼樹大学の開催	501	501	0
	えべつ市民カレッジ(四大学等連携生涯学習講座)事業	市内の四大学と市が協働で実施しているふるさと江別塾や大学自主公開講座等を「えべつ市民カレッジ」として開催	189	191	2
	【拡大】 ガラス工芸館管理運営経費	ガラス工芸館の管理運営	2,210	2,310	100
	子どもの文化活動育成事業 (土曜広場)	地域ボランティアによる小中学生への伝統文化教室「土曜広場」開催経費補助	1,150	1,150	0
	江別市文化協会補助金(文化協会事業・市民文化祭開催支援事業)	文化協会が実施する文化振興事業、文化協会が行う舞台・展示・文芸等の市民文化祭事業への補助	2,750	2,750	0
	文化振興奨励事業	芸術文化関係の全国大会出場者への奨励金支給	230	230	0
	青少年文化賞顕彰事業	青少年に対する文化賞等顕彰経費	476	518	42
	市民芸術祭開催支援事業	まちかどコンサート(6月、12月)開催・市民ミュージカル準備経費補助	1,400	1,050	△ 350
	芸術鑑賞招へい事業	芸術鑑賞招へい活動への補助(音楽公演、演劇公演)	1,300	1,550	250
	江別市都市提携委員会補助金	江別市都市提携委員会が行う事業への補助	600	600	0
	市民交流施設関連経費 (江別国際センター施設管理費等補助金)	江別国際センターの施設管理費等に対する補助	2,580	2,760	180

令和7年度 社会教育予算に係る主要事業一覧

(単位:千円)

担当部署	事務事業名	主な内容	令和6年度 当初予算	令和7年度 当初予算	増減
生涯学習係課	国際交流情報提供事業	日本語が堪能な外国人の雇用による国際交流・国際理解の支援及び情報発信	4,349	4,816	467
	中学生国際交流事業	姉妹都市米国グレシャム市との交流	2,894	3,228	334
	子ども会育成事業	子ども会育成連絡協議会が行うスポーツ・文化活動への補助	737	737	0
	はたちのつどい開催事業	「はたちのつどい」の開催	527	580	53
	【拡大】 科学体験教室開催事業	小学生を対象とした科学体験教室の開催	168	232	64
	青少年のための市民会議補助金	青少年のための市民会議が行う健全育成事業への補助	120	120	0
	青少年キャンプ村事業	セラミックアートセンターでの小中学生自然体験「こんがり王国」の実施	628	488	△ 140
	小中学生国内交流研修事業	友好都市土佐市との相互交流	1,751	1,615	△ 136
	【拡大】 地域体験活動事業	子どもを対象に地域資源を活用した体験活動（ツリークライミング、はじめてのお泊り会）の実施	155	380	225
	江別の魅力「食」と「自然」を満喫できる体験型学習事業	江別の持つ魅力を子どもたちに伝える日帰りの体験型学習の実施	260	260	0

令和7年度 社会教育予算に係る主要事業一覧

(単位:千円)

担当部署	事務事業名	主な内容	令和6年度 当初予算	令和7年度 当初予算	増減
スポーツ 係課	学校プール開放事業	夏休み期間中に小学校プールを児童・生徒に開放(民間事業者等への業務委託)	11,476	11,854	378
	学校体育館土曜開放事業	学校休業日の土曜日、小学校体育館を地域の児童・生徒に開放	1,308	1,440	132
	社会人体育団体学校開放事業	学校体育館・グラウンドの開放	263	263	0
	体育施設整備更新事業	体育施設の維持補修	7,118	7,792	674
	大麻体育館改修整備事業	第2・第3体育室床改修	0	8,360	8,360
	屋外体育施設管理運営事業	特設スケートリンクの管理経費	5,513	5,654	141
	屋内体育施設管理運営事業	市民体育館、大麻体育館、青年センター、東野幌体育館指定管理料	212,131	214,123	1,992
	スポーツ少年団補助金	スポーツ少年団の事業に対する補助	1,897	2,054	157
	あけぼのパークゴルフ場管理運営事業	あけぼのパークゴルフ場指定管理料	14,874	14,874	0
	江別市スポーツ協会補助金	江別市スポーツ協会の事業に対する補助	1,296	1,498	202
	森林キャンプ場管理運営事業	森林キャンプ場指定管理料	7,652	7,652	0

令和7年度 社会教育予算に係る主要事業一覧

(単位:千円)

担当部署	事務事業名	主な内容	令和6年度 当初予算	令和7年度 当初予算	増減
スポーツ係課	地域スポーツ活動活性化促進事業	スポーツ推進委員が行う地域への軽スポーツ出前講座	217	222	5
	スポーツ大会等振興補助事業	各スポーツ大会開催等スポーツ振興事業補助	41,317	41,742	425
	トップアスリート交流推進事業	日本代表及びプロスポーツ団体への合宿支援、トップアスリートと市民が交流するための機会を提供	4,320	2,356	△ 1,964
	特別支援学校フットサル大会開催支援事業	道内の特別支援学校が参加するフットサル大会の支援	376	484	108
	中学校部活動サポート事業	部活動の地域展開に関する協議会、部活動指導員の配置、地域連携実証事業	1,277	5,784	4,507
	子どものための読書環境整備事業	小中学校図書館の活用・充実を図るために巡回司書(4名)及び支援司書(1名)を配置	13,207	14,780	1,573
	図書館運営管理事業	情報図書館維持管理経費、会計年度任用職員報酬等	104,440	109,787	5,347
	市民交流施設関連経費(情報図書館)	市民交流施設における予約図書貸出・返却業務に要する経費	2,608	2,940	332
	【拡大】 図書館設備等更新事業	図書館情報システム・パソコン等の運用保守、エレベーター改修、照明機器LED化等図書館設備の改修、パソコン教室用端末購入等	45,748	122,250	76,502
	図書館資料整備事業	本館、分館等の図書、雑誌、CD等資料の購入経費	19,733	19,964	231
情報図書館	情報図書館コンピュータ学習室事業	パソコン教室の開催等	978	956	△ 22
	情報図書館展示室事業	展示会等の開催経費	54	54	0

令和7年度 社会教育予算に係る主要事業一覧

(単位:千円)

担当部署	事務事業名	主な内容	令和6年度 当初予算	令和7年度 当初予算	増減
情報図書館	情報図書館視聴覚ライブラリー事業	視聴覚ライブラリーの整備に要する経費	370	370	0
	読書普及活動事業	本館、分館の読書普及活動事業「おはなし会」等開催	372	376	4
	【新規】 本でつながらるまちづくり事業	閲覧用の雑誌カバーや館内に掲載する広告を募集することなどで新たな財源を確保し、資料の充実を図るとともに、利用者に協力企業等の取組を知ってもらう事業	0	80	80
	【新規】 図書館資料集配ネットワーク事業	本館及び各分館等に返却された図書を本来の所蔵場所へ移動するとともに、予約された図書についても指定された場所へ移動するための各集配に要する経費	0	1,576	1,576
郷土資料係 業務係 資料館	ふるさと江別塾～「江別を学ぶ」開催事業	市民向けの郷土史講座等	144	141	△ 3
	郷土資料館管理運営経費	管理経費	16,971	18,481	1,510
	郷土資料館設備更新事業	屋上防水改修工事外	3,800	3,019	△ 781
郷土資料係 文化財係 資料館	江別市野幌太々神楽伝承会補助金	市民団体による「野幌太々神楽」の伝承活動に対する補助	300	400	100
	野幌太々神楽保存会補助金	市指定文化財「野幌太々神楽」の保持団体である野幌太々神楽保存会への補助	150	150	0
	埋蔵文化財発掘調査事業	試掘調査等	511	501	△ 10
	郷土資料館企画展開催事業	本公開の収蔵資料や、発掘した埋蔵文化財などを広く市民に公開する企画展を開催	90	121	31

令和7年度 社会教育予算に係る主要事業一覧

(単位:千円)

担当部署	事務事業名	主な内容	令和6年度 当初予算	令和7年度 当初予算	増減
(セラミック 郷土資料館 事業担当)	セラミックアートセンター企画展開催事業	手島圭三郎絵本画展等の開催	7,709	449	△ 7,260
	セラミックアートセンター管理運営経費	施設設備の維持管理経費	42,411	43,085	674
	陶芸文化普及振興事業	陶芸教室や体験会等の開講及び工房利用者作品展の開催	7,950	8,988	1,038
	セラミックアートセンター改修事業	冷温水発生機運転制御基板の更新	0	5,752	5,752

令和6年度 江別市社会教育総合計画（第10期）推進状況報告書

計画期間 令和6年度～令和10年度

基本理念：江別の風土を生かし、豊かで潤いのある地域社会を創造する人づくり

上記基本理念を実現するために基本目標を3項目設定し、取り組みます。

基本目標Ⅰ：地域全体で子どもを守り育てる体制づくり

【基本目標Ⅰで目指すこと】

家庭環境の多様化に伴い、子育てについての不安・孤立を感じる家庭や、子どもの社会性や自立心、基本的生活習慣の育成に課題を抱える家庭が増加するなど、教育上の課題が複雑化しています。また、核家族化や共働き世帯の増加などにより、地域とのつながりの希薄化が進み、子育てや家庭教育を支える地域環境が大きく変化しています。

江別の次代を担う子どもたちが健やかに成長していくために必要な力の育成など、地域の更なる教育力の向上に取り組むとともに、子どもの豊かな人間性や社会性を育む体験活動を推進し、人づくりと地域づくりを行うことによって、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりなど、地域全体で子どもを守り育てる体制づくりを目指します。

1 家庭の教育力の向上

◆成果指標1-① 家庭教育の支援に関する事業への参加者数（人）

現状値（R4年度）	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	目標値（R10年度）
1,060人	1,330人					→

指標：江別市教育委員会調査

◆成果指標1-② 家庭の教育力向上を支援するサービス等の利用者数（人）

現状値（R4年度）	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	目標値（R10年度）
27,761人	33,199人					→

指標：江別市調査

2 地域の教育力の向上

◆成果指標2-① 学校・家庭・地域の連携がとれていると思う市民割合（％）

現状値（R4年度）	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	目標値（R10年度）
75.7%	76.9%					↗

指標：江別市まちづくり市民アンケート

◆成果指標2-② 地域団体等が主催する行事への参加者数（人）

現状値（R4年度）	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	目標値（R10年度）
25,311人	27,394人					→

指標：江別市教育委員会調査

3 子どもの豊かな人間性を育む教育の実践

◆成果指標3-① ボランティア活動や体験学習活動に参加する児童生徒の割合（％）

現状値（R4年度）	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	目標値（R10年度）
53.8%	50.9%					↗

指標：江別市教育委員会調査

4 子どもの安全・安心な環境づくり

◆成果指標4-① 子育て環境が充実していると思う保護者の割合 (%)

現状値 (R4年度)	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	目標値(R10年度)
47.9%	67.3%					

指標：江別市まちづくり市民アンケート

■前年度の取組内容、成果指標の動向・分析及び次年度の推進の方向性

・家庭教育の支援に取り組む団体と連携した学習機会の提供や子育て支援施設の活用により、家庭教育を支援しました。

・青少年の健全育成に取り組む地域の住民団体やボランティア団体をはじめとした育成団体の活動を支援するとともに、育成団体と協働して、地域の自然、文化、産業等の資源を生かした様々な体験活動の機会を提供しました。

・成果指標1-①「家庭教育の支援に関する事業への参加者数」及び1-②「家庭の教育力向上を支援するサービス等の利用者数」は、現状値(R4年度)に比べて増加しています。これは、コロナ禍からの回復傾向がより顕著となり、各種事業への参加者や子育て支援施設の利用者が増加したことによるものと考えられます。成果指標2-①「学校・家庭・地域の連携がとれていると思う市民割合」は、概ね横ばいであり、子どもを地域ぐるみで育てる環境の整備が求められます。2-②「地域団体等が主催する行事への参加者数」は、現状値(R4年度)に比べて増加しており、コロナ禍と比較すると各種行事の実施数が増えていることによるものと考えられます。成果指標3-①「ボランティア活動や体験学習活動に参加する児童生徒の割合」は、現状値(R4年度)に比べて2.9%減少しており、引き続き体験学習活動の充実を進めてまいります。成果指標4-①「子育て環境が充実していると思う保護者の割合」は、現状値(R4年度)に比べて19.4%増加しています。この要因の一つとしては、放課後児童クラブの増設による待機児童の解消など、子育て世代のニーズに応えた支援等が行われているためであると考えられます。

・今後も関係団体等と連携を図り、地域全体で安全に安心して子育てできる環境づくりを進め、地域の人材やボランティア団体などと連携した様々な体験・交流活動の機会を充実させるとともに、学校・家庭・地域が相互に連携しながら、地域全体で子どもを守り育てる環境づくりに努めます。

基本目標Ⅱ：持続可能な生涯学習の推進

【基本目標Ⅱで目指すこと】

近年、医療体制の充実、生活水準の向上、平均寿命の伸長により、「人生100年時代」を迎え、市民一人ひとりがより豊かに生きていくため、生涯にわたる学習の推進により、自らの能力を高め、その成果を個人の生活のほか、地域社会の課題解決につなげていくことが重要です。

そのため、学習機会や学習情報の提供、学習成果の活用場の充実に取り組み、市民が生涯を通じていつでも、どこでも、自由に学習の機会を選択して学び、その成果を自発的に社会に生かすことができる生涯学習社会の実現を目指します。

1 生涯学び、活躍できる環境の整備

◆成果指標1-① 生涯学習に取り組むことで、心の豊かさを実感している市民割合（％）

現状値（R4年度）	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	目標値(R10年度)
26.7%	26.8%					↗

指標：江別市まちづくり市民アンケート

◆成果指標1-② 生涯学習の施設が充実していると思う市民割合（％）

現状値（R4年度）	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	目標値(R10年度)
65.8%	69.7%					↗

指標：江別市まちづくり市民アンケート

2 市民が行う学習活動への支援

◆成果指標2-① 生涯学習の情報が充実していると思う市民割合（％）

現状値（R4年度）	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	目標値(R10年度)
59.1%	65.1%					↗

指標：江別市まちづくり市民アンケート

3 多様な主体との連携・協働による学習活動の推進

◆成果指標3-① 生涯学習の機会が充実していると思う市民割合（％）

現状値（R4年度）	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	目標値(R10年度)
62.2%	67.5%					↗

指標：江別市まちづくり市民アンケート

■前年度の取組内容、成果指標の動向・分析及び次年度の推進の方向性

・公民館や情報図書館をはじめとする社会教育施設について、生涯学習に取り組む市民や活動団体等に、安全で快適な学習環境を提供するため、「江別市公民館等長寿命化計画」、「江別市情報図書館長寿命化計画」等を踏まえた適切な維持補修等を行いました。

・生涯学習活動に取り組む社会教育関係団体が自立し、主体的に活動を展開していけるよう、各活動団体が行う事業への補助や、公民館施設等使用料の減免など、活動団体の安定的な運営への支援を行いました。また、市広報誌やホームページ、SNSなどにより、様々な学習機会の情報提供を行いました。

・市民の多様な学習要求に応えるため、高齢者大学の開設や市内関係機関・団体と連携して「えべつ市民カレッジ」を実施し、総合的に学ぶ機会を提供しました。

・成果指標1-①「生涯学習に取り組むことで、心の豊かさを実感している市民割合」は、現状値（R4年度）に比べると横ばいとなっており、多様な学習機会や学習情報の提供が求められます。1-②「生涯学習の施設が充実していると思う市民割合」は、現状値（R4年度）に比べて3.9%増加しています。これは、公民館のロビーへのエアコン整備やテーブルの更新等、施設利用者からの要望を踏まえた施設改修等が行われていることによるものであると考えられます。成果指標2-①「生涯学習の情報が充実していると思う市民割合」は、現状値（R4年度）に比べて6.0%増加しています。これは、従来の広報誌やホームページに加え、InstagramなどのSNSによる情報提供が充実してきていることが要因ではないかと考えられます。成果指標3-①「生涯学習の機会が充実していると思う市民割合」は、現状値（R4年度）に比べて5.3%増加しています。コロナ収束後、各団体等の活動が活発化してきていることや、生涯学習の情報が入手しやすくなったことが増加の要因ではないかと考えられます。

・今後も、市民の主体的な学びを支援するため、市民ニーズに応じた学習機会や学習情報の提供、社会教育施設の計画的な施設整備を進めるとともに、市民の学んだ成果が地域社会に還元されるよう、必要な情報の積極的な提供に努めます。

基本目標Ⅲ：文化・芸術による豊かな人間性の涵養と郷土の歴史の保存と継承

【基本目標Ⅲで目指すこと】

文化・芸術活動は、全ての市民に潤い豊かで、活力に満ちた生活をもたらし、幸せな人生を送る糧となります。

このため、市民の主体的な活動を支援するとともに、多様な文化・芸術活動に触れる機会の提供に努めます。

文化・芸術活動の拠点となる文化施設においては、環境整備に努めるとともに、情報提供や学習プログラムの構築を図ります。

また、郷土の歴史への理解を深め、その保存と継承を図るために、市民が郷土に愛着を持ち、誇れる文化資源となるよう学習機会の提供などに努めます。

1 多様な文化・芸術活動の促進

◆成果指標 1-① 文化・芸術活動に参加している市民割合 (%)

現状値 (R4年度)	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	目標値(R10年度)
26.6%	26.8%					

指標：江別市まちづくり市民アンケート

2 文化施設の機能充実

◆成果指標 2-① 過去1年間に文化施設を利用した市民割合 (%)

現状値 (R4年度)	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	目標値(R10年度)
25.9%	32.2%					

指標：江別市まちづくり市民アンケート

3 個性豊かな地域文化の保存活用と継承

◆成果指標 3-① 文化財や歴史遺産の活用により、個性豊かな文化が育っていると思う市民割合 (%)

現状値 (R4年度)	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	目標値(R10年度)
35.3%	36.0%					

指標：江別市まちづくり市民アンケート

◆成果指標 3-② 郷土文化・歴史を学ぶ事業の開催数 (回)

現状値 (R4年度)	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	目標値(R10年度)
48回	70回					

指標：江別市教育委員会調査

前年度の取組内容、成果指標の動向・分析及び次年度の推進の方向性

・市民に質の高い文化・芸術を鑑賞する機会や幅広い活動の場を提供するため、音楽・演劇公演の開催や文化活動団体の事業に対し支援を行いました。

・郷土資料館、セラミックアートセンター等の文化施設では、安全・安心で快適な学習環境を提供するため、施設の適切な維持管理に努めました。

・令和6年度にリニューアルオープンした旧町村農場では、酪農の歴史や文化を発信するため、市民を対象としたセミナー等を実施しました。

・郷土資料館では、ふるさとへの理解を深める機会を提供するため、埋蔵文化財や衣類に関する企画展や各種歴史講座、小学校の総合学習への支援等、郷土史学習に関する事業を実施しました。

・セラミックアートセンターでは、開館30周年記念展として、「人間国宝鈴木藏の志野展」並びに「えべつ縄文文化展」を開催し、先史時代から現代に至るまでのやきもの文化を紹介し、陶芸文化の普及に努めたとともに、幅広い世代に対応した各種陶芸教室等を開講しました。また、令和6年度にセラミックアートセンター所蔵の北炭製れんがが日本遺産の構成文化財に認定されたことを受け、「れんがのまちえべつ」への理解を深めてもらうため研修会や展示解説会を開催しました。

・成果指標1-①「文化・芸術活動に参加している市民割合」は、現状値(R4年度)に比べると横ばいとなっており、今後も参加の機会の提供や活動団体への支援が求められます。成果指標2-①「過去1年間に文化施設を利用した市民割合(%)」は、現状値(R4年度)に比べて6.3%増加しています。コロナ収束後、文化・芸術活動活動が活発化し、文化施設での鑑賞機会が増えていることや、文化施設での各種講座等の参加者数が増えていることが要因であると考えられます。成果指標3-①「文化財や歴史遺産の活用により、個性豊かな文化が育っていると思う市民割合」は、現状値(R4年度)に比べると横ばいとなっており、文化財等をさらに活用していくことが求められます。3-②「郷土文化・歴史を学ぶ事業の開催数」は、現状値(R4年度)に比べて増加しています。これは、郷土文化や歴史を学習したいというニーズの高まりにより、市民向けの出前講座や小中学生への学習支援が増加したことによるものです。

・今後も市民の文化・芸術活動への支援や鑑賞機会の充実に努めます。また、郷土の歴史を継承していくため、歴史文化資源の保存及び利活用を推進するとともに、各種講座の開催等を通じて、地域文化の保存・継承に努めます。